

安全データシート

整理番号: HGH05XAG

作成: 1995年 1月25日
R1: 2019年 4月22日

1 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名: HgCl₂ 塩化水銀(Ⅱ) Mercury(Ⅱ) chloride, anhydrous

カタログ#	純度	形状	備考
HGH20XB	—	固体	—

会社情報

会社名: 株式会社 高純度化学研究所

住所: 〒350-0284 埼玉県坂戸市千代田 5-1-28

電話: 049(284)1511 FAX: 049(284)1351

作成部門: 品質保証部

推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用

2 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	環境に対する有害性	物理化学的危険性
急性毒性(経口): 区分2 皮膚腐食性/刺激性: 区分2 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分2 A 皮膚感作性: 区分1 生殖細胞変異原性: 区分2 生殖毒性: 区分1 B 特定標的臓器毒性(単回暴露): 区分1 特定標的臓器毒性(反復暴露): 区分1	水生環境有害性 短期(急性): 区分1 長期(慢性): 区分1	可燃性固体: 区分外 自然発火性固体: 区分外 自己発熱性化学品: 区分外 水反応可燃性化学品: 区分外

GHSラベル T, C, V



絵表示

注意喚起語

危険

危険有害性情報	注意書き
飲み込むと生命に危険 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ 遺伝性疾患のおそれの疑い 生殖能または胎児への悪影響のおそれ 臓器の障害(腎臓, 消化管, 肝臓, 心血管系, 呼吸器, 神経系) 長期又は反復暴露による臓器の障害(神経系, 腎臓, 呼吸器, 心血管系, 消化管) 水生生物に非常に強い毒性 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性	取り扱う前に安全注意書きを読み理解すること。 取り扱いの際には保護眼鏡、手袋、保護マスク、保護衣他必要な保護具を着用すること。 粉塵、ミストの吸入を避ける。取扱い中の飲食喫煙を避け取扱い後は手洗いを励行。 汚染された衣類は直ちに脱ぎ、再使用时には洗濯すること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避け、漏出物を回収すること。 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡する。口をすすぐ。 眼に入った場合、流水で数分間注意深く洗う。刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。 皮膚についた場合、直ちに汚染された衣類をすべて取り除き、皮膚を多量の流水/シャワーで流しながら石鹸を用いてよく洗い落とす。皮膚に異常があれば医師の診断を受ける。 暴露した時、または気分が悪い時は医師に連絡すること。 施錠して保管すること。 内容物/容器を法規に従って廃棄すること。

High Purity Materials
KOJUNDO CHEMICAL LABORATORY CO.,LTD.

株式会社 高純度化学研究所

国・地域情報 : ・ 労働安全衛生法 表示・通知対象物, 特定化学物質(水銀及びその無機化合物)
 ・ 毒物及び劇物取締法 毒物(水銀化合物及び含有製剤)

その他の危険有害性 : ・ 加熱や光の影響により分解し、有毒なガスを発生するおそれがある。
 ・ その他、該当項目に参考情報を記載した。

3 組成, 成分情報	単一製品, 混合物の区分 : 単一製品
化学名 : 塩化水銀(Ⅱ)	Mercury(Ⅱ) chloride, Mercury dichloride
別名 : 塩化第二水銀	Mercuric chloride
化学式 : HgCl ₂	組成 : 100 %
P R T R法に基づく表示 : 水銀含有率 ; 74%	
官報公示整理番号 : ・ 化審法 既存化学物質 1-226	
C A S # : 7487-94-7	RTECS# : 0V9100000
T S C A : 登録	EINECS : 2312998

4 応急措置

目に入った場合 : ・ 流水で眼を最低15分間洗浄し、眼科医の手当を受ける。
 ・ 洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。
 皮膚に着いた場合 : ・ 物質に触れた部分を多量の水を流しながら、石鹼を使ってよく落とす。
 ・ 外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医療処置を受ける手配をする。
 吸入した場合 : ・ 被災者を空気の新鮮な所に移し、医療処置を受けさせる。
 ・ 鼻をかませ、うがいをさせる。
 飲み込んだ場合 : ・ 直ちに医療処置を受ける手配をする。水でよく口の中をうがいさせる。

5 火災時の措置

一般的注意 : ・ 表題製品は不燃物であり、消防法の非危険物である。
 ・ 火災時に、有毒なガスを発生するおそれがある。
 ・ 消火の際には必ず保護具を着用する。
 消火方法 : ・ 他の危険物の消火条件に従う。消火剤や消火方法の制限はない。

6 漏出時の措置

一般的注意 : ・ 可能であれば漏れを止める。
 処理作業員に対する注意 : ・ 作業の際には保護具を着用し、粉末の付着、吸入を防ぐ。
 ・ 屋内の場合処理が終わるまで十分に換気する。屋外では風上から作業する。
 環境影響に対する注意 : ・ もれ出た物質や希釈水が河川等に排出されないよう注意する。
 もれ出た物の処理に対する注意 : ・ できるだけ掃き集めて密閉できる空容器に回収する。

7 取り扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

- * 一般的注意 : ・ 本製品は安衛法特化則の特定化学物質に該当します。取り扱い作業が同規則に規定されるものである場合には同規則を守った取り扱いが必要です。
 (主項目;業務の定義、適用除外、製造(局所排気)、用後処理(除塵、排ガス処理)、漏洩防止、管理(作業主任者)、環境測定、健康診断、保護具 など)
- ・ 本製品は毒物劇物取締法の毒物です。被毒しないよう充分注意を払って下さい
- * 作業員の暴露防止 : ・ 適切な身体保護具を選んで着用し、局所排気装置を利用して作業員が物質に触れないように、また物質の粉塵を吸引しないようにする。
- ・ 取扱いは、換気の良い場所で行う。

保管上の注意

- * 一般的注意 : ・ 容器を密閉し、乾燥した冷暗所に施錠保管する。

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度：・ 作業環境評価基準(2017) 水銀及び無機化合物 0.025 mg/m³ (as Hg)

許容濃度：・ 下表参照。(－：記載無し)

機関名	産衛学会(2018)	ACGIH(2013)	TLV-TWA	OSHA(2006)	PEL-TWA
成分名	mg/m ³	mg/m ³		mg/m ³	
水銀無機化合物 (as Hg)	－	0.025		0.1	

TLV, PEL: いずれも許容濃度、 TWA: 時間加重平均値、 STEL: 短時間暴露限界値

設備対策：・ 粉塵に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等を使用すること。

保護具：・ 空気呼吸器, 防塵マスク, ゴーグル型保護眼鏡, 保護手袋, 保護長靴

9 物理的及び化学的性質

注) 指数以外の右肩付数は温度(°C)

外観等：・ 無色固体

化学式： HgCl₂

式量： 271.5

融点： 276 °C

沸点： 302 °C

密度： 5.6 g/cm³

溶解性

*水：・ 可溶

*可溶：・ エタノール、エーテル、酢酸、ピリジン

可燃性：・ 不燃性

酸化性：・ なし。

10 安定性及び反応性

化学的安定性：・ 室温密封保存で安定である。

反応性：・

*避けるべき条件：・ 熱

*混触危険物質：・ アルミニウム, 銅, 鉄, 亜鉛などの金属類, 強酸化剤, 強塩基

*危険有害な分解生成物：・ 水銀, 塩素ヒューム

11 有害性情報

急性毒性(経口)：・ GHS 判定 区分2; 飲み込むと生命に危険

・ ラット LD₅₀ = 35.1~105mg/kg (ATSDR(1999))

皮膚腐食性/刺激性：・ GHS 判定 区分2; 皮膚刺激

・ ATSDR(1999)による。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：・ GHS 判定 区分2A; 強い眼刺激

・ ATSDR(1999)等による。

呼吸器感作性：・ GHS 判定 データなし。

皮膚感作性：・ GHS 判定 区分1; アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

・ 日本産業衛生学会 皮膚感作性物質 第1群

生殖細胞変異原性：・ GHS 判定 区分2; 遺伝性疾患のおそれの疑い

・ DFGMAK Doc. 15(2001)等による。

発がん性：・ GHS 判定 データなし。

・ 各成分のがん原性ランクを下表に示す。(－：記載なし)

機関名	産衛学会	ACGIH	IARC	NTP
成分名	(2018)	(2013)	(2018)	(2016)
水銀無機化合物	－	A4	3	－

ACGIH A4 ヒトに対する発がん性と分類しかねる物質, プロセス。

IARC 3 ヒトに対する発がん性について分類できない。



High Purity Materials
KOJUNDO CHEMICAL LABORATORY CO.,LTD.

株式会社 高純度化学研究所

生殖毒性：・ GHS 判定 区分 1 B；生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 ・ JECFA 1155 (2011) 等による。

特定標的臓器毒性

単回曝露：・ GHS 判定 区分 1；臓器の障害(腎臓, 消化管, 肝臓, 心血管系, 呼吸器, 神経系)
 ・ CIGAD 50 (2003) 等による。

反復曝露：・ GHS 判定 区分 1；長期又は反復暴露による臓器の障害
 (神経系, 腎臓, 呼吸器, 心血管系, 消化管)
 ・ ATSDR (1999) 等による。

誤えん有害性：・ GHS 判定 データなし。

1 2 環境影響情報

水生環境有害性短期(急性)：・ GHS 判定 区分 1；水生生物に非常に強い毒性
 ・ 甲殻類(オミジンコ) LC₅₀(48h) = 2.4 ~ 5.8 μg/L (EHC86(1989))

水生環境有害性長期(慢性)：・ GHS 判定 区分 1；長期的影響により水生生物に非常に強い毒性
 ・ 甲殻類(オミジンコ) NOEC (21d) = 0.003 mg/L (AQUIRE (2012))

オゾン層への有害性：・ GHS 判定 データなし。
 ・ フロン, ハロンでない。

魚毒性：・ 上記参照

分解性：・ 現在のところ知見なし。

蓄積性：・ 現在のところ知見なし。

土壤中の移動性：・ 現在のところ知見なし。

1 3 廃棄上の注意

廃棄方法：・ 専門の業者に委託する。

特別管理産業廃棄物：・ 特定有害産業廃棄物(水銀又はその化合物を含むもの)に該当する。

1 4 輸送上の注意

国連分類：クラス 6.1(毒物 P.G II)

国連番号：1624

輸出統計：2827.39-000

輸入統計：2827.39-990

陸上輸送：

- ・ 道路法, 消防法：非危険物
- ・ 毒物及び劇物取締法：毒物 毒物及び劇物指定令 第一条 第十七号
水銀化合物及びこれを含有する製剤
- ・ 高压ガス保安法：該当せず。

海上輸送：・ 船舶安全法：危険物 毒物類 毒物 品名；塩化第二水銀
副次危険性等級：一 容器等級；II

積載場所 旅客船以外及び旅客が規定数以下の旅客船 甲板上/下積載；旅客が規定数以上の旅客船 甲板上/下

- ・ 港則法：非危険物

航空輸送：・ 航空法：爆発物等輸送許容物件 毒物 品名；塩化第二水銀 Ⅰ, M, 等級:2

海洋汚染：・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律：海洋汚染物質に該当する。
 (船舶安全法危告示に定める物質)

1 5 適用法令

◆規制条項

- ・ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：◇既存化学物質
- ・ 労働基準法：◆業務療養補償すべき疾病を起こす化学物質等(水銀及びその化合物)
- ・ 労働安全衛生法：◆表示・通知対象物, 特定化学物質等(水銀及びその無機化合物)



High Purity Materials
 KOJUNDO CHEMICAL LABORATORY CO.,LTD.

株式会社 高純度化学研究所

- ・ 毒物及び劇物取締法：◆毒物(水銀化合物及びこれを含有する製剤)
- ・ 消防法：◆非危険物(届出物質)
- ・ 化学物質管理促進法(P R T R 法)：◆第一種指定化学物質 別表第一 237号 水銀及びその化合物
- ・ 道路法：◇非危険物
- ・ 船舶安全法：◆危険物 毒物類 毒物 品名：塩化第二水銀
- ・ 港則法：◇非危険物
- ・ 航空法：◆爆発物等輸送許容物件 毒物類 毒物 品名：塩化第二水銀
- ・ 外国為替及び外国貿易管理法
 - * 輸入貿易管理令：◇自由化品目
 - * 輸出貿易管理令：◆別表第一 該当
- ・ 環境基本法：環境基準 ◆大気(浮遊粒子状物質)◆水質(浮遊物質, 水銀) ◆土壌(水銀)
- ・ 大気汚染防止法：◆粉じん、ばい煙(ばいじん)
- ・ 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：◇特定物質でない。
- ・ 悪臭防止法：◇悪臭物質に該当しない。
- ・ 下水道法：◆水質基準(水銀含有量, 浮遊物質量)
- ・ 水質汚濁防止法：◆排水基準(水銀含有量, 浮遊物質量)◆地下浸透規制(水銀含有量)
- ・ 土壌汚染対策法：◆特定有害物質(水銀及びその化合物)
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：◆特定有害産業廃棄物(水銀化合物)に該当。
- ・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律：◆海洋汚染物質に該当
(船舶安全法警告示に定める物質)

16 その他

参考文献：

- 1) JISZ7252 (2014) ; GHS に基づく化学品の分類方法
- 2) JISZ7253 (2012) ; GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
- 3) 事業者向け GHS 分類ガイダンス(平成 25 年度改訂版(ver. 1.1) 経済産業省
- 4) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP ; (独)製品評価技術基盤機構(NITE))
- 5) 日本化学会編, 化学便覧 基礎編 改訂 5 版 ; 丸善
- 6) 化学大辞典 ; 共立出版
- 7) David R. Lide, CRC Handbook of Chemistry and Physics 76th Ed., CRC Press
- 8) ICSC(国際化学物質安全性カード) ; 国立医薬品食品衛生研究所, WHO/IPCS
- 9) GESTIS-database on hazardous substances ; (IFA)
IFA : ドイツ労働災害保険協会労働安全衛生研究所

注意事項：・ 本情報は製品に対しての品質保証や安全保証をするものでなく、製品の危険、有害性等に関する情報を提供するものです。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策をお願いいたします。